鈴鹿市の戦争遺跡を保存・平和利用する市民の会　主催講演会

演　題　**「ある B 級戦犯者と戦争責任」**

講　師　**浅尾　悟** さん（元教員）

日　時　令和６年５月11日(土) 午後1時30分～（開場午後１時）

場　所　鈴鹿市男女共同参画センター ジェフリーすずか ホール

（鈴鹿市神戸２丁目15-18 ☏059-381－3113）

◎講演要旨

三重県紀伊長島町生まれのHさんは南ボルネオ島(現:カリマンタン島)の戦線に参加中、現地人殺害事件に関与、戦後、オランダ軍の捕虜となりB級戦犯として訴追され、有罪判決を受けた。その後、巣鴨プリズンに収容され、1952(昭和27)年、仮釈放されたが、殺害は上官の命令であり、収監中から一貫して無罪を主張し、釈放後もその無念さを訴え続けた。

東条英機元首相など先の戦争の指導者を裁いた極東国際軍事裁判(東京裁判)とは別に、一般兵が各国で裁かれたBC級戦犯裁判に光をあて、ある三重県出身のB級戦犯者の裁判や生きざまを通して戦勝国の一方的な裁判の問題点や戦争の本質と戦争責任について考えます。

戦犯関係資料も併せて展示します。
多くの皆様の参加を心よりお待ちしております。

参加費は無料！

問合せ先:鈴鹿市の戦争遺跡を保存・平和利用する市民の会　竹内　宏行　090-2772-1476